

令和7年度 子どもの予防接種

奈義町での予防接種は、個別接種（医療機関で各自が接種を受ける方式）となっています。

1. 予防接種を受けましょう

現在、予防できる感染症は予防接種によって予防しようという考え方が主になってきています。お母さんからもらった免疫（抵抗力）は生後3か月～12か月には自然に失われ、子ども自身で免疫を作る必要が出てきます。予防接種は、ワクチンによって病原体に対する抵抗力を高めることや、病気の症状を軽減させることができます。予防接種を受けるにあたって、接種するワクチンの効果や副反応についてよく理解して病気の重症化を防ぎましょう。

予防接種法に基づく定期予防接種を受けられる期間は限定されています ので、忘れないように予防接種を受けましょう。

2. 接種場所は？

奈義町内の医療機関と、相互乗り入れ事業により岡山県内の協力医療機関であれば町外でも受けることができます。（県外での接種には町からの依頼書が必要です。費用は申請後基準額お返します。）

ただし、**任意予防接種**については、奈義ファミリークリニックでの接種となっており、その費用を助成します。

町内医療機関

	所 在 地	電話番号
奈義ファミリークリニック	豊沢292-1	0868-36-3012

- 接種曜日や時間は各医療機関により異なります。直接医療機関に電話で予約をしてください。
- 接種当日は、母子手帳とあらかじめお配りしている予診票をお持ちください。
- 予診票は医療機関の受付にも準備してあります。
- 予防接種法による定期予防接種を岡山県内の委託医療機関で対象年齢内に受けた場合であれば、**接種は無料**です。
- 定期予防接種、任意予防接種を**接種対象外期間に受けた場合は実費**となります。



定期予防接種

	対象疾患	標準的な接種年齢と接種回数	対象年齢
生ワクチン	BCG	生後5か月～8か月末満の間に1回	生後1年に至るまでの間にある者
	麻しん 風しん 混合(MR)	(1回目) 1歳～2歳未満の間に1回接種 (2回目) 5歳～7歳未満の間に1回接種	(1期) 生後12か月～生後24か月未満 ※R4.4.2～R5.4.1に生まれた者 ※令和7年度のみ (2期) 5歳以上7歳未満で、小学校就学前の1年間(4/1～3/31) ※H30.4.2～H31.4.1に生まれた者 ※令和7年度のみ
	水ぼうそう	生後1歳～3歳未満の間に2回接種	生後1歳から3歳未満
不活化ワクチン	小児肺炎球菌	(初回接種) 生後2か月～7か月末満の間に3回皮下接種 (追加接種) 初回3回目接種から60日以上の間隔を置いて1回接種	初回接種は生後2か月～ 生後7か月まで 追加接種は生後12か月～ 生後15か月まで
	五種混合 (DPT-IPV) 百日咳 ジフテリア 破傷風 ポリオ Hib	(1期初回接種) 生後2か月～7か月までに開始し、20日から56日までの間隔を置いて3回接種 (1期追加接種) 初回3回目接種終了後から6か月～18か月までの間隔を置いて1回接種	生後2か月～ 生後90か月未満
	B型肝炎	生後2か月から1歳未満の間に3回接種 (ヒブ・小児肺炎球菌・ロタと同時接種可)	生後2か月～生後1歳未満
日本脳炎	日本脳炎	I期初回接種：3歳～4歳の間に2回 I期追加接種：4歳～5歳の間に1回 (1期初回接種後おおむね1年後接種) II期：9歳の時に1回	I期：生後6か月～ 90か月未満 II期：9歳～13歳未満

定期予防接種

対象疾患		標準的な接種年齢と接種回数	対象年齢
生ワクチン	ロタウイルス	ロタリックス (1価) 生後2か月から24週未満の間に2回接種 <u>(ヒブ・小児肺炎球菌・B型肝炎と同時接種可)</u>	生後2か月～ 生後24週未満
		ロタテック (5価) 生後2か月から32週未満の間に3回接種 <u>(ヒブ・小児肺炎球菌・B型肝炎と同時接種可)</u>	生後2か月～ 生後32週未満

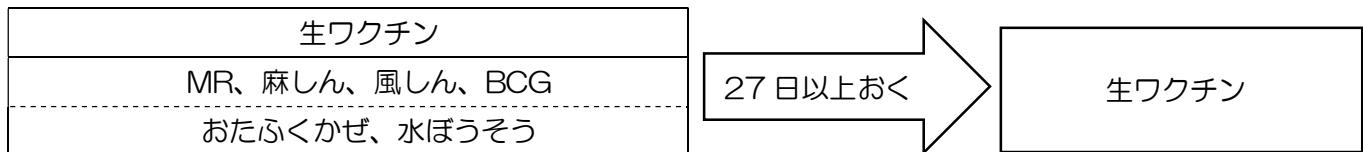


任意予防接種

奈義町は、任意予防接種であるおたふくかぜの全額助成を行っています。
助成は町内医療機関の奈義ファミリークリニックのみです。

対象疾患		標準的な接種年齢と接種回数	対象年齢
生ワクチン	おたふくかぜ	(1回目) 1歳児のとき1回接種 (2回目) 幼稚園年長児のとき1回接種 <u>(四種混合(三種混合を含む)・MR・ヒブ・小児肺炎球菌・おたふくかぜと同時接種可)</u>	(1回目) 生後1歳～ 生後2歳未満 (2回目) 幼稚園年長相当

異なった種類の予防接種を受ける場合の接種間隔



※生ワクチンを接種した場合は、接種した日の翌日から27日以上の間隔をあけて、次のワクチンを接種してください。

